

= 34 =

きのえね  
甲子神社祭典  
昭和38年8月8日  
(富士本町通り)



毎年、心待ちにしている祭りです

甲子祭には、私が小さいときから山車を引つ張って参加しました。青年のころは、太鼓や鐘など、おはよしの演奏をしました。毎年7月に入ると、毎晩、町内のみんなで集まっておはよしの練習をします。譜面がなかったため、耳や手の感覚でリズムを覚ええました。今も大人から子どもへ、代々受け継がれています。祭りが終わった後、町内で打ち上げとして行う「座敷被い」も楽しみの一つでした。みんなで楽しく盛り上がる、祭り独特の雰囲気を楽しんでいましたね。

昔の甲子祭は、今よりもつとにぎやかでしたよ。出店の数は現在の倍以上もありました。本町通りだけでなく、富士市民センター跡地の方まで、ズラリと店が連なっていました。人も大変多く、歩道は歩けないくらいでしたね。

以前、山車は富士本町の一台だけでした。現在は富士町・平垣2・銀座・国久が加わって5台となり、山車の競り合いは迫力があります。

90歳を超えた今でも、この祭りを何より楽しみにしています。



富士本町通りにお住まいの  
吉田 繁司さん(本町)

平成18年8月5日号(毎月5日・20日発行)

こちら編集室

富士まつりに取材で参加しました。あいにく、雨が降ったりやんだりの天気でしたが、市民の皆さんの元気で、たくさんの笑顔があふれる一日となりました。でも、一つだけ残念なことが…。花火大会終了後の青葉通りから中央公園あたりを歩い

ていると、捨てられたごみがいっぱい。祭り会場には、ボランティアでごみを回収する「ゴミマスターズ」の皆さんがいる一方、平気でごみを捨てていく人もいます。この光景を目の当たりにして、祭りが終わってから少し考えてしまいました。

人口	243,310人	(前月比+83)
男	120,929人	(+24)
女	122,381人	(+59)
世帯	87,885世帯	(+110)

7月1日現在  
編集・発行 富士市総務部広報広聴課  
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100  
1 0545-51-0123(代) 5 0545-51-1456

